

火 災 時 の 緊 急 対 応

火災発生

・発見者は職員室に通報
又は通報依頼

火 災 報 知 器 の 鳴 動

出席児童の確認

- ・授業中は、授業者
- ・休み時間は1組の担任(2組担任は校舎内誘導)

教頭：①現場の確認指示
②放送で、非常ベルがなったことを知らせ待機させる。

付近職員Aに確認を指示

確認者A：受話器を持っていく

- ①火災の事態・状況を確認し、報告
- ②近くの児童の安全確保
- ③初期消火に当たる

教頭：避難の放送

「●●より火災発生、●●火災発生、児童は、東階段(西)及び非常階段から避難しなさい。」(繰り返し)
「先生方は、児童の避難誘導にあたってください。また、近くの先生は、消火器を持って消火に当たってください。」

消火不能 の連絡

鎮 火

校長：通報者を指名
校内掌握を指示

運動場に避難本部設置を指示

通報者：消防出動要請

火事です。旭丘小学校です。住所は宮永町1446番地1です

●階〇〇から出火。初期消火中です。
負傷者した児童〇名 逃げ遅れた児童〇名
児童は、避難中です。一部職員で、消火に当たっていますが、消防車の出動を要請します。

**運動場アコーディオン扉を開け、車止めを抜き
消防車の進入路を確保する**

教頭

本部設置用具を持って
運動場へ

- ①本部目印赤旗
- ②ハンドマイク
- ③児童名簿、緊急連絡網

養護教諭

- ①救護目印赤十字旗
- ②救急用具(養護教諭)

児童の避難誘導

誘 導	授 業 中	☆授業担当教員が指示誘導、教室の窓を閉める。 ☆階の最後の教員は、特別室、トイレ等の無人を確認する
	休 み 時 間	☆1組担任は、運動場で学年児童の人数を確認し本部指揮者に報告する。 ☆2組担任は、自分の階の児童誘導にあたる。

校長
白山市委員会へ
報告274-9571

**児童の安全
を第一に
判断・行動**

児童の安全確認後

救 護	養護教諭を中心に活動する	養護教諭・担任
消 火	職員室に在室者を中心に活動する	級外
搬 出	男性教師を中心に活動する	級外・男性

対策本部設置

●情報収集・整理

- ・救護活動
- ・外部対応(消防・救急・委員会)
- ・保護者連絡

●避難解除・教育活動の再開

事後 措置

- 再発防止策の検討
- マニュアルの点検

二 次 避 難

風向・火災状況に応じ判断する(風上に移動)
二次非難Ⅰ 東 風：地下道より宮永地区農道へ
二次非難Ⅱ その他：倉部川を渡り宮永地区農道へ